

【古典文法 助動詞「ぬ」識別①】

問、次の文中にある傍線部の助動詞の意味を答えなさい。

- ① 山にはるばると入りて、高き山の峰の、下り来べくもあらぬに、置きて逃げて来ぬ。(伊勢物語)
- ② 逢ふことも涙に うかぶ我身には死なぬくすりも何にかはせむ (竹取物語)
- ③ 別れ難く思ひて、日しきりにとかくしつつ、ののしるうちに、夜更けぬ。(土佐日記)
- ④ これに候ふ巻き物のうちに、さりぬべきもの候はば、一首なりとも御恩をかうぶつて、(平家物語)
- ⑤ 額をつきし薬師仏の立ちたまへるを、見捨て奉る悲しくて、人知れずうち泣かれぬ。(更級日記)
- ⑥ 童まで酔ひ痴れて、一文字をだに知らぬ者、しが足は十文字に踏みてぞ遊ぶ。(土佐日記)
- ⑦ 人のそしりをもえ憚らせ給はず、世のためしにもなりぬべき御もてなしなり。(源氏物語)
- ⑧ と申しければ、目には見えぬものの、戸をおしあけて、御後ろをや見まゐらせけむ、(大鏡)
- ⑨ またその頃よりは殊に歌のさまも悪しうなりぬ。(国歌八論余言)
- ⑩ 四十あまりの春秋を送れる間に、世の不思議を見ること、ややたびたびになりぬ。(方丈記)
- ⑪ 早く往なむとて、「潮満ちぬ。風も吹きぬべし」とさわげば、船に乗りなむとす。(土佐日記)
- ⑫ 真名書きちらして侍るほども、よく見れば、まだいと足らぬこと多かり。(紫式部日記)
- ⑬ 河内国にこの聖の行ふ山の中に飛び行きて、聖の坊の傍に、どうと落ちぬ。(宇治拾遺物語)
- ⑭ 寝べきものとも思いたらぬを、「うたて、なにしにさ申しつらむ。」と思へど、(枕草子)
- ⑮ 物は少し覚ゆれど、腰なむ動かれぬ。されど、子安貝をふと握り持たれば、(源氏物語)

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮

【古典文法 助動詞「ぬ」識別①】 解答

問、次の文中にある傍線部の助動詞の意味を答えなさい。

- ① 山にはるばると入りて、高き山の峰の、下り来べくもあらぬに、置きて逃げて来ぬ。(伊勢物語)  
…未然形に接続しているため「打消」と判断する。
- ② 逢ふことも涙にうかぶ我身には死なぬくすりも何にかはせむ (竹取物語)  
…未然形に接続しているため「打消」と判断する。
- ③ 別れ難く思ひて、日しきりにとかくしつづ、ののしるうちに、夜更けぬ。(土佐日記)  
…連用形に接続しているため「完了・強意」、動作が終わったことを表すので「完了」と判断する。
- ④ これに候ふ巻き物のうちに、さりぬべきもの候はば、一首なりとも御恩をかうぶつて、(平家物語)  
…連用形に接続しているため「完了・強意」、推量の「べき」があるため「強意」と判断する。
- ⑤ 額をつきし薬師仏の立ちたまへるを、見捨て奉る悲しくて、人知れずうち泣かれぬ。(更級日記)  
…連用形に接続しているため「完了・強意」、動作が終わったことを表すので「完了」と判断する。
- ⑥ 童まで酔ひ痴れて、一文字をだに知らぬ者、しが足は十文字に踏みてぞ遊ぶ。(土佐日記)  
…未然形に接続しているため「打消」と判断する。
- ⑦ 人のそしりをもえ憚らせ給はず、世のためしにもなりぬべき御もてなしなり。(源氏物語)  
…連用形に接続しているため「完了・強意」、推量の「べき」があるため「強意」と判断する。
- ⑧ と申しければ、目には見えぬものの、戸をおしあけて、御後ろをや見まゐらせけむ、(大鏡)  
…未然形に接続しているため「打消」と判断する。
- ⑨ またその頃よりは殊に歌のさまも悪しうなりぬ。(国歌八論余言)  
…連用形に接続しているため「完了・強意」、動作が終わったことを表すので「完了」と判断する。
- ⑩ 四十あまりの春秋を送れる間に、世の不思議を見ること、ややたびたびになりぬ。(方丈記)  
…連用形に接続しているため「完了・強意」、動作が終わったことを表すので「完了」と判断する。
- ⑪ 早く往なむとて、「潮満ちぬ。風も吹きぬべし」とさわげば、船に乗りなむとす。(土佐日記)  
…連用形に接続しているため「完了・強意」、推量の「べし」があるため「強意」と判断する。
- ⑫ 真名書きちらして侍るほども、よく見れば、まだいと足らぬこと多かり。(紫式部日記)  
…未然形に接続しているため「打消」と判断する。
- ⑬ 河内国にこの聖の行ふ山の中に飛び行きて、聖の坊の傍に、どうと落ちぬ。(宇治拾遺物語)  
…連用形に接続しているため「完了・強意」、動作が終わったことを表すので「完了」と判断する。
- ⑭ 寝べきものとも思いたらぬを、「うたて、なにしにさ申しつらむ。」と思へど、(枕草子)  
…未然形に接続しているため「打消」と判断する。
- ⑮ 物は少し覚ゆれど、腰なむ動かれぬ。されど、子安貝をふと握り持たれば、(源氏物語)  
…係助詞「なむ」があるため、「ぬ」が連体形と判断でき、「打消」だとわかる。

① 打消	② 打消	③ 完了	④ 強意	⑤ 完了
⑥ 打消	⑦ 強意	⑧ 打消	⑨ 完了	⑩ 完了
⑪ 強意	⑫ 打消	⑬ 完了	⑭ 打消	⑮ 打消